

1 年 を 振 り 返 っ て

ぼくが初めて鹿島に来た時、最初に思った事は、
「海がすごくきれい」だった。

ぼくは、東京育ちで海をめったに見る事が無かったので、「ここにいれば、毎日この海が見える。」と思うと一年間ここで生活しようという気持ちが強まった。

里親さんの家に最初来た時は、不安で胸がいっぱいだった。だけど里親さんがやさしくて少しだけ打ち解けた。2日目の朝に窓を開けた。目の前に海があった。左手には山があった。前日までまったく気付がなかった分、山と海とを同時に見えた事に感動した。

鹿島中の行事は自然や鹿島の文化を利用した活動が多く、鹿島太鼓や天草取り、遠泳大会や五キロマラソンなども全て初体験だった。とくに鹿島の海で最初に泳いだ天草取りが一番印象に残った。

この一年間でいろいろな事を鹿島で学んだ。今まで色々な事を教えてくれた里親さん。おぐらな所は最後まで教えてくれた先生、そしていつも暖かい目で見えてくれた地域の人。一年間ありがとうございました。

里親さん、学校の先生、地域のみなさん素晴らしい体験をありがとうございました。♪

1 年 を 振 り 返 っ て

1年間を振り返ってみると私には、様々な思い出がありました。

まず、里親さんが一生懸命育ててくれたおかげで最初のころより、立派になることができました。里親さんとの生活のなかで、食べたことのないご飯を食べさせて下さったり、色々なしつけをして下さったり、様々な体験をさせてくれたりしてすごく楽しかったです。

学校の中では、先生方が一生懸命分かりやすく、教えて下さいました。休み時間は友達が仲よく遊んでくれてうれしかったです。部活動の剣道部では、きついこともたくさんあつたけどがんばって練習してきました。そのおかげで小学校のころよりもかなり上達することができました。

中学生では、永遠大会、弁論大会など、初めての行事があつてとても楽しかったです。

先生方、友達、先輩方、里親さん、鹿島の人々がとても優しく接してくれて、この1年間を過ごすことができました。とても楽しかったです。

里親さん、学校の先生、地域のみなさん素晴らしい体験をありがとうございました。♪

1 年 を 振 り 返 っ て

僕はこの1年間でたくさんの思い出ができました。学校や、家庭内生活でのできごと、地域とのふれあい、その中でも地域とのふれあいは、僕に色々な事を教えてくれました。ここ鹿島には、コンビニやゲームセンターがないので体を動かして遊んだり、家で読書をしたりする留学生が多いのです。だから僕は、体を動かす楽しさと読書の楽しさを教えられました。どちらも身近にあったはずなのに、都会ではそれを見失ってしまいます。しかし、ここでは、小、中関係なく遊ぶ事が多いのです。また、都会では、中学校に入ると小学生と遊ぶ機会が全くありませんが、ここでは小、中学生の仲は良いし相手の性格も分かります。さらに、地域の人達もあいさつをしてくれます。これも今までにはできなかった体験です、都会なら、知らない人に声をかけられたらどう逃げるか等の対応をとりますが、ここではその必要がありません。鹿島は都会みたいになんでもあるわけじゃないけど、都会にないものをたくさん見つけられました。

里親さん、学校の先生、地域みなさん素晴らしい体験をありがとうございました。♪

1 年 を 振 り 返 っ て

僕が鹿島に来てすぐの時は、とっても不安でした。しかし、里親さんは実親のように接して下さりました。特に私生活では、一日あった出来事を聞いてくれたり、地域の知らない場所などを教えてくれたりと、生活で不便を感じることはあまりありませんでした。

また、実家では、家族そろって食事をするのは土曜日曜くらいでしたが、鹿島では毎日一緒に食べることができ、にぎやかな食事になりました。

鹿島に来てできるようになったのは、食後に食器をさげるということです。他にも食器など出したり、自分から進んでできるようになりました。

勉強の面では、先生たちの分かりやすい指導で一つ一つ覚えることができたり、質問をすると倍くらいポイントを教えてくださいました。

鹿島は、学力を上げるのも人間性を良くするのにもとてもいい環境だと思いました。

そして、この1年間僕を支えて下さった人たちにとっても感謝しています。

里親さん、学校の先生、地域のみなさん素晴らしい体験をありがとうございました。♪